

Japan Geoscience Union Meeting 2011

(May 22-27 2011 at Makuhari, Chiba, Japan)

©2011. Japan Geoscience Union. All Rights Reserved.



MIS036-P123

会場:コンベンションホール

時間:5月27日 14:15-16:15

2011年東北地方太平洋沖地震津波に伴った津波堆積物 -仙台平野南部, 日立市, 鹿嶋市, 蓮沼海岸における観察例- Tsunami deposits associated with the 2011 off the Pacific coast of Tohoku earthquake -examples from Miyagi and Chiba-

谷川 晃一郎¹, 澤井 祐紀^{1*}, 宍倉 正展¹, 行谷 佑一¹, 木村 治夫¹, 楢原 京子¹, 宮下 由香里¹, 藤井 雄士郎², 藤原 治¹
Koichiro Tanigawa¹, YUKI SAWAI^{1*}, Masanobu Shishikura¹, Yuichi Namegaya¹, Haruo Kimura¹, Kyoko Kagohara¹, Yukari Miyashita¹, Yushiro Fujii², Osamu Fujiwara¹

¹産総研 活断層・地震研究センター, ²建築研究所 国際地震工学センター

¹AIST, GSJ, ²Building Research Institute

仙台平野南部, 茨城県日立市および鹿嶋市, 千葉県九十九里浜において, 2011年東北地方太平洋沖地震の津波に伴った津波堆積物の観察を行った。

仙台平野南部では, 山元町の磯浜地域と牛橋河の周辺において測線を設け, 測線沿いで堆積物の層厚, 堆積構造などを観察した。その結果, 海側から陸側に向かって薄層化していくことが確認された。

茨城県日立市では水田に堆積した砂層を観察したところ, その堆積構造や分布状態から判断して, 川沿いに分布する堆積物は海水の遡上に伴って堆積したことが推定された。茨城県鹿嶋市や千葉県蓮沼地域では, 海の近くのアスファルトに堆積した津波堆積物の堆積構造や層厚を観察した。その結果, 山元町と同様に, 海側から陸側に向かって薄層化していくことや堆積当時の流向を表すリップルマークが確認された。

これらの津波堆積物のうち, 日立市, 鹿嶋市, 蓮沼地域において採取された試料について珪藻化石を検討したところ, 淡水生や海水生珪藻が混じっている混合群集が確認された。

キーワード: 津波堆積物, 2011年東北地方太平洋沖地震, 仙台平野, 茨城, 千葉

Keywords: Tsunami deposit, 2011 off the Pacific coast of Tohoku earthquake, Sendai Plain, Ibaraki, Chiba